



皆様の「声」が、政治を動かした!

ガソリン

暫定税率廃止が実現!!

ついに

暮らしを守る2つの改革が結実
ガソリン・軽油の暫定税率廃止

自賠責保険料の繰り戻し
一括返還

第219回臨時国会

国土交通委員会で初めての
の質疑に立ちました



ISOGABA

いそがば 哲史

2025.8/18~12/26 開催

各種会合 (Web参加含む)
136件に参加しました。
国会見学は50件の訪問
を受けました。

※紙面の関係で、各種会合や国会見学で越えした
だいたの写真を一部抜粋して掲載しています。

公式Webサイト
isozakitetsuji.com

いそぎ哲史

いそぎ哲史 検索

公式SNS
最新の活動状況を
発信中です!

f X Instagram

i-connect
データ版

いそぎ哲史公式YouTubeチャンネル

2025年 第217回臨時国会 (11月臨時会) 活動動画ダイジェスト

「対決より解決」

自賠責保険料の繰り戻し一括返還

皆さんの代表として国会で
のリアルな論戦を配信中!

51年目にして「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」へ

与野党6党の正式合意を経て、2025年11月28日「ガソリン・軽油暫定税率廃止法案」が全会一致で可決成立。「暫定」という名目のもと、50年以上維持されてきた税制がついに大きな転換点を迎えました。

合意内容

- ガソリンの暫定税率を2025年12月31日に廃止。
- 軽油引取税の暫定税率は2026年4月1日に廃止。
- 急激な価格変動を避けるため、12月中旬までに段階的に補助金を増額。
- 安定財源の確保については、引き続き検討を進め、今後1年程度を目途に最終的な結論を得る。

国民民主党の公約として全国へ発信

2021年衆院選、2022年参院選、2024年衆院選、2025年参院選では「トリガー条項凍結解除」「暫定税率廃止」を国民民主党の重点公約として掲げ、いそぎ議員も自身の選挙活動や応援演説の中で全国の皆さんに力強く訴え続けました。



複数の法案提出で制度改革をリード

2023年「ガソリン税特例税率二重課税廃止法案」、2024年「シン・トリガー条項凍結解除法案」、2025年6月には「暫定税率廃止法案（与野党7党提出）」など、再三の法案提出を通じて制度改革を先頭で牽引してきました。



「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」が政府の経済対策に盛り込まれる

政府は2025年11月21日の臨時閣議で、約21.3兆円規模の「強い経済」を実現する総合経済対策」を決定。その中に、「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」が正式に盛り込まれました。これは、「ガソリン・軽油価格の抑制」「燃料費負担の軽減」「家計企業の余裕の確保」「消費投資の促進」という好循環を生み、国民生活の安心と日本経済の底上げを実現することが狙いです。

粘り強く訴えてきた「軽減・簡素化」

参議院初当選以来、「自動車関係の税負担は複雑で重すぎる」と一貫して問題提起。本会議や委員会でも、歴代の総理や大臣らに、「長年続く『当分の間暫定税率』の矛盾」を繰り返し追及し、廃止を主張してきました。

i-connectVol.18
「ここが変だよ自動車関係諸税」でも解説しています！

ガソリン税と軽油引取税の内訳

項目	(廃止前)	(廃止後)
ガソリン税	53.8円/ℓ	28.7円/ℓ
軽油税	32.1円/ℓ	15.0円/ℓ

上乗せ分(暫定税率分)

項目	(廃止前)	(廃止後)
揮発油税	24.3円/ℓ	0.8円/ℓ
地方揮発油税	0.8円/ℓ	0.8円/ℓ
揮発油税	24.3円/ℓ	0.8円/ℓ
地方揮発油税	4.4円/ℓ	0.8円/ℓ

本則税率分

項目	(廃止前)	(廃止後)
揮発油税	24.3円/ℓ	0.8円/ℓ
地方揮発油税	0.8円/ℓ	0.8円/ℓ
揮発油税	24.3円/ℓ	0.8円/ℓ
地方揮発油税	4.4円/ℓ	0.8円/ℓ

i-connectVol.26
「哲史のTETSU学」でトリガー条項を解説しています！

「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」を政府に強く迫る

2025年3月28日の参議院予算委員会では当時の石破総理らに「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」を再提起。政府に早期決断を求める質疑を行いました。



↑ガソリン税減税のショート動画はこちら

環境性能割は2026年度から廃止で合意！

車体課税改革をさらに前進

2025年11月25日、国民民主党は議員立法として「自動車ユーザー負担軽減法案」を衆議院に提出しました。長年続いてきた自動車重量税の暫定税率や自動車の購入時に消費税と二重でかかっている「環境性能割」「自動車税」を廃止し、複雑かつ不合理的な制度の改善をめざします。ユーザーの負担軽減と、公平でわかりやすい課税制度の実現に向け、皆さんと共に今後も取り組んでまいります。



初当選以来いそぎ議員が訴え続けてきた2大政策がついに実現！！

いそぎ議員は初当選以来常に生活者の目線に立ち、現場の声を国会の場で訴え続けてきました。その結果「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」「自賠責保険からの繰入金の全額返還」という2大政策がついに実現。これは「対決より解決」の姿勢が世論の大きなつねりとなり、皆さんの一票で与党を衆参で過半数割れに追い込んだことによる成果です。実現までの主な歩みをご紹介します。

30年越しの課題「自賠責保険」からの繰入金が一括返還へ

自賠責保険は、交通事故の防止や被害者を支援するための制度ですが、1994～1995年度に1兆1,200億円が一般会計へ繰入れられたままなかなか返還が進まずに放置されてきました。今回2025年度補正予算で残額5,741億円の一括返還が決まり、長年の問題が大きく前進しました。



閣議決定において、自賠責保険からの繰入金を「全額」繰戻すことが正式に決まり、政府資料にもその旨が明記されました！

「強い経済」を実現する総合経済対策より

「自動車ユーザーは納得しない」と訴え続けた

いそぎ議員は、事故被害者団体や自動車関連団体と連携し、繰戻し問題を国会で継続的に追求してきました。2016年4月の決算委員会では、返還が中断された後、自賠責保険料が値上げされた事実を指摘し、当時の麻生財務大臣、石井国交大臣に対し「事故被害者救済が本来の目的。自動車ユーザーは納得しない。早期返還を」と迫り、その後も国会審議において繰り返し訴えました。



これまでの自賠責に関する質疑の動画はこちら ↑

事故被害者が安心できる制度へ

2025年11月の国土交通委員会では、「一括返還に加え、被害者に寄り添った施設整備やグループホーム支援などの被害者保護増進等事業の強化を提案。国交大臣から、前向きな方針を引き出しました。



今回の「ガソリン・軽油の暫定税率廃止」「自賠責保険からの繰入金全額返還」という成果に満足することなく、今後も自動車ユーザーの負担軽減や納得の得られる政策実現に全力で取り組んでいきます。「対決より解決」「生活者目線」の姿勢を貫きながら、誰もが安心して暮らせる社会の実現をめざし、歩みを止めずに突き進んでいきます。

第219回臨時国会開会

国民民主党代表臨時記者会見



第219回臨時国会開会

国民民主党代表臨時記者会見



第219回臨時国会開会

国民民主党代表臨時記者会見



第219回臨時国会開会

国民民主党代表臨時記者会見

